

令和8年度 吹奏楽部活動計画

静岡県立裾野高等学校

部 員 数	男子 0人 女子 6人 計 6人
活 動 日	火～木及び土曜日
活 動 時 間	平日約2時間 (15時45分～17時45分)
	休日約3時間 (9時～12時)
活 動 場 所	音楽室等

目 標	聴いてくださる方が笑顔になるような演奏をする。
指導指針 (育てたい点)	① 自ら課題を見つけて目標を設定し、達成に向けたプロセスを主体的に計画し、実行する力を育てます。 ② 集団における自らの役割を自覚し、行動する力を育てる。 ③ 周囲への感謝の心を忘れず行動する。

月	主な活動	その他演奏活動	備 考
4	入学式、対面式、生徒会オリエンテーション	新入生歓迎演奏	
5	3年生引退 昼休み演奏	3年生引退 昼休み演奏	
6	訪問演奏練習		
7	通所介護施設訪問演奏	通所介護施設訪問演奏	
8	文化祭練習		
9	文化祭練習		
10	文化祭練習		
11	文化祭一般公開演奏	文化祭一般公開演奏	
12	昼休み演奏練習		
1	昼休み演奏練習		
2	昼休み演奏練習	昼休み演奏	
3	新歓演奏練習		

後援組織	保護者会 (無) 後援会 (無)
部 費	月2,500円 (毎月末配布する封筒で会計担当に提出) ※現在人数減のため集金せず *木管・金管・打楽器講師レッスン代、定期演奏会開催費用積立て金を含みます。 会計 (活動) 報告 9月
入部当初経費	譜面台・チューナー (マイク) ・ファイル 9,000円程度 *所有していれば購入の必要なし マウスピース、スティック、お手入れ用品等 (金額は楽器により異なります。)
その他費用	
お願い	・五龍祭のリハーサルにおいては、解散時間が遅くなる場合があります。帰宅方法についてお子様と確認をお願いいたします。

<保護者の皆様へ>

学校から	部活動についての御相談は顧問に申し出てください。
顧問から	現在部員数が少なく、合奏することが難しい状況にあります。そのため活動計画も実施予定となっています。できる限り、アンサンブルなどができる状況を目指していきます。

令和8年度 美術部活動計画

静岡県立裾野高等学校

部 員 数	男子 2人 女子 6人 計 8人
活 動 日	水曜日、木曜日（月・火・金は、制作等の進行状況により活動）
活 動 時 間	平日 2時間（15時30分～17時30分） ／文化祭・展覧会前は平日3時間・土日いずれか6時間
活 動 場 所	美術室

目 標	五龍祭の成功、二科展・静岡県美術展・現創展の入選
指導指針 (育てたい点)	①作品制作を通し、じっくり自分と向き合う。納得のいく完成度のものを仕上げる。 ②部員同士で切磋琢磨し、同時に協力関係を築く。

月	主な活動内容（予定）	備 考
4	新入生勧誘、二科展に向けての作品制作	
5	二科展に向けての作品制作	
6	裾野市ポスター展応募作品等の制作	二科展
7	県東部展・裾野市ポスター展応募作品、五龍祭の制作	
8	県東部展・裾野市ポスター展応募作品、五龍祭の制作	
9	県東部展・現創展・各種コンクール応募作品等の制作	
10	県東部展・現創展・各種コンクール応募作品等の制作	
11	現創展・各種コンクール応募作品等の制作	県東部展
12	各種コンクール応募作品等の制作	現創展
1	各種コンクール応募作品等の制作	
2	各種コンクール応募作品等の制作	
3	二科展に向けての作品制作	

後援組織	保護者会（無） 後援会（無）
部 費	部費徴収はありませんが、各自で作品制作に必要なものは用意してもらいます。
年度当初経費	作品制作に必要な画材
その他費用	各自出品したいコンクールに出品料がかかる場合があります。

<保護者の皆様へ>

学校から	部活動についての御相談は、顧問又はHR担任にご連絡ください。
顧問から	お子様が基本的な生活・学習習慣を維持した上で、部活動に取り組むことができるように、保護者の皆様の御支援をお願いいたします。 作品制作を通し、目標を達成する喜びを味わうことができるように指導したいと考えています。

令和8年度 総合探究部（郷土研究班）活動計画

静岡県立裾野高等学校

部 員 数	男子 3人 女子 3人 計 6人
活 動 日	木曜日、土曜日（月 1 回程度）、その他イベント参加日
活 動 時 間	15 : 45 ～ 16 : 35
活 動 場 所	講義室 3 - A 他

目 標	地域貢献活動を通じて、郷土の地理と歴史に造詣を深め、探究する力を身に付け発表する。		
指導指針 (育てたい点)	①地域資源に着目し、分かりやすく伝える力をつける。地元の探究を協力して行う。 ②高校生の地域活性化に関する作文コンテストや学会の高校生セッション等、対外的な発表の機会を生かして地域を発信する力をつける。 ③ワークショップ、フィールドワーク、学校行事を通して、地域の課題を考察し探究する力をつける。		
月	主な活動内容	その他の活動	備 考
4	地域を知るガイダンス		新入生・新入部歓迎会
5	五龍祭準備		
6	五龍祭(各自の研究計画発表)	地域ボランティア活動	地元特産品等の紹介
7	課題研究	フィールドワーク（学校周辺予定）	地元の名所・産業調べ
8	課題研究（各自テーマで）		
9	課題研究まとめ	地域作文コンテスト準備	トークフォークダンス
10	高文連郷土研究部門準備	地域ボランティア活動	本校120周年記念式典
11	高文連郷土研究部門発表	地域作文コンテスト準備	
12	ワークショップ・ボランティア参加	フィールドワーク（裾野市内）	地元の産業調査訪問
1	課題研究	地域ボランティア活動	
2	課題研究	地域ボランティア活動	
3	課題研究（各自テーマで）		

後援組織	保護者会（無） 後援会（無）
部 費	無
年度当初経費	無
その他費用	無

<保護者の皆様へ>

学校から	部活動についての御相談は顧問またはHR担任に申し出てください。
顧問から	文化祭が終わって7月から月 1 回程度（土曜日の午後）に、できればフィールドワークを行います。コロナ禍が過ぎて、学校周辺から裾野市内にかけて徐々に行動範囲を広げていきたいと思っています。県の高文連の郷土研究部大会のほか、地理分野・歴史分野で高校生対象の地域研究のコンテストや学会がありますので、それらに積極的に応募して地域に対する情報発信力を育てたいと考えています。社会科が得意な人、地域活性化に興味がある人、地元を見つめるリーダーになりたい人、また、地元就職希望のお子様や社会科学系の大学・短大進学（地理歴史分野）を考えているお子様にもお勧めします。一心に学ぶ部員の皆さんに静岡県の魅力や裾野市の魅力を地元の人々と再確認してほしいと願っています。総合探究部郷土研究班の部員の中には、地域貢献の生徒（裁量枠Ⅱ）として入学して、コーディネーターの諸先生方とリーダーシップを発揮して熱心に活動をしている生徒もいます。

令和8年度 総合文化部（科学班）活動計画

静岡県立裾野高等学校

部 員 数	男子 6人 女子 0人 計 6人
活 動 日	木曜日、文化祭前、文化祭
活 動 時 間	15:45 ~ 16:35
活 動 場 所	化学室

目 標	文化祭の発表を目指し、個人やグループで興味を持った現象を実験し検証する。		
指導指針 (育てたい点)	①科学的分野において疑問に思ったことについて仮定を検証し、実験することによって事実を確認できる力をつける。 ②あらゆることを予算内でできるように高校生なりに考え、計画を立てる力をつける。 ③自分たちで解決できないことを相談する力をつける。		
月	主な活動内容	その他の活動	備 考
4	新入生に見せる実験		新入生・新入部募集
5	新たな企画を考える		
6	実験に必要な物をまとめる		予算も考慮
7			
8	実験・研究（各自で）		
9	具体的に実行方法を検討する		
10	文化祭準備と担当決定		
11	文化祭発表と反省	部活動終了 廃部	
12			
1			
2			
3			

後援組織	保護者会（無） 後援会（無）
部 費	無
年度当初経費	無
その他費用	生徒会から支給される額

<保護者の皆様へ>

学校から	部活動についての御相談は顧問またはHR担任に申し出てください。
顧問から	昨年度の文化祭では職員と参加してくれたお客様・生徒には大好評で、今年度は昨年の規模をさらに大きくして実験する予定です。探求心を発揮して熱心に活動をしている生徒もいます。ぜひ文化祭の発表をご覧ください。（時間指定）

令和8年度 囲碁将棋部活動計画

静岡県立裾野高等学校

部 員 数	男子 8人 女子 0人 計 8人
活 動 日	木曜日
活 動 時 間	木曜日 (15時45分 ~ 16時45分)
活 動 場 所	商業実践室 B

目 標	県大会への個人戦・団体戦でのダブル出場
指導指針 (育てたい点)	① 将棋の楽しさ・奥深さを知るとともに集中力を身に付ける ② 他学年との対局を通じ生徒間のコミュニケーションを図る

月	主な活動内容	その他の活動	備 考
4			
5	高文連選手権		
6			
7			
8			
9			
10	五龍祭		
11	高文連新人戦		
12			
1			
2	高文連研修会		
3			

後援組織	保護者会 (無) 後援会 (無)
部 費	無し
年度当初経費	選手権参加費 1校3,000円
その他費用	大会参加時の交通費

<保護者の皆様へ>

学校から	部活動についての御相談は顧問またはHR担任に申し出てください。
顧問から	部としての活動は週1ですが、平日頃から自分で勉強したり、部員間で対局を繰り返すことで将棋の楽しさと奥深さ追求してほしいと思っています。

令和8年度 茶道部活動計画

静岡県立裾野高等学校

部 員 数	男子 5人 女子 11人 計 16人
活 動 日	木曜日
活 動 時 間	15:45～16:45 頃
活 動 場 所	本校 百周年記念ホール 和室

目 標	茶道を着実に学び、その成果を五龍祭の茶会で披露する
指導指針 (育てたい点)	①自己の挨拶、立ち居振る舞い、及び身体の姿勢に意識を向け、磨きをかける。 ②場に応じた言葉遣いを身につける。 ③お客様の立場に立ったおもてなしを追求する。 ④相手を尊重する気持ちや思いやる気持ちを育てる。

月	主な活動内容	その他の活動	備 考
4	茶道のお稽古		
5	茶道のお稽古		
6	茶道のお稽古		
7	茶道のお稽古		
8			
9	茶道のお稽古	五龍祭茶会の準備	
10	茶道のお稽古	学生茶会、五龍祭茶会の準備	
11	茶道のお稽古	五龍祭茶会の本番、旧植松家清掃	
12	茶道のお稽古		
1	茶道のお稽古		
2	茶道のお稽古		
3			

後援組織	保護者会（無） 後援会（無）
部 費	年間 1・2年生 2,000円 3年生 1,000円（主にお菓子代）
年度当初経費	無
その他費用	

<保護者の皆様へ>

学校から	部活動についての御相談は顧問またはHR担任に申し出てください。
顧問から	・部員が、規則正しい生活を基本として、学習にもきちんと取り組み、部活動に取り組めるよう、保護者の皆様のご支援をお願いいたします。 ・毎日のお稽古では、講師の矢嶋先生をお迎えし、生徒たちがあたたかい雰囲気の中でゆったりとした気持ちでお稽古できるように務めます。 ・活動を通じて、茶道の楽しさを知ってほしいと思っています。

令和 8 年度 食物部活動計画

静岡県立裾野高等学校

部 員 数	男子 1人 女子 19人 計 20人
活 動 日	木曜日 (五龍祭前は木曜日以外の平日も活動あり) 休日は活動無し
活 動 時 間	15時45分 ~ 16時45分
活 動 場 所	調理室

目 標	調理の基礎技術の向上、五龍祭での菓子製造・販売
指導指針 (育てたい点)	①食や調理 (特に菓子) への関心を深め、調理に関する基本的知識と技術を身につけさせる。 ② 文化祭等を通じて学年間のコミュニケーションをとる。

月	主な活動内容	その他の活動	備 考
4	調理、菓子の基本	調理、菓子の基本的な知識と技術の習得	
5	調理、菓子の基本	調理、菓子の基本的な知識と技術の習得	
6	調理、菓子の基本	調理、菓子の基本的な知識と技術の習得	
7	調理、菓子の基本	調理、菓子の基本的な知識と技術の習得	
8			
9	調理、菓子の基本	調理、菓子の基本的な知識と技術の習得	
10	調理、菓子の基本	調理、菓子の基本的な知識と技術の習得	
11	調理、菓子の基本	調理、菓子の基本的な知識と技術の習得	
12	調理、菓子の基本	調理、菓子の基本的な知識と技術の習得	
1	調理、菓子の応用	これまで習得した知識と技術の応用	
2	調理、菓子の応用	これまで習得した知識と技術の応用	
3			

後援組織	保護者会 (無) 後援会 (無)
部 費	年間3,000円
年度当初経費	無し
その他費用	エプロン・バンダナなどの購入費

<保護者の皆様へ>

学校から	部活動についての御相談は顧問またはHR担任に申し出てください。
顧問から	基本的に木曜日放課後の部活動時間の活動になります。五龍祭の前は準備のため木曜日以外の平日午後18時30分頃まで活動する場合があります。

令和8年 ボランティア部活動計画

静岡県立裾野高等学校

部 員 数	男子 9人 女子 13人 計 22人
活 動 日	木（ミーティング） 休日（不定期：催事参加、清掃活動など）
活 動 時 間	木（15:45～16:45）
	休日の活動時間は活動内容により様々
活 動 場 所	図書室、その他イベントの開催地（外部）

目 標	ボランティア活動を通じた自己成長および地域貢献
指導指針 (育てたい点)	① 個人の自発的な意思に基づく自主的な活動 ② 地域社会との交流による社会参加意欲の充足 ③ コミュニケーション能力、問題解決能力を育む

月	活動	備 考
4	サクラサクまつり、こどもカレー食堂（毎月実施）	過去の実績を含む
5	TOYOTAラリーチャレンジ、富士山すそのランニングフェスタ	過去の実績を含む
6	フォークジャンボリー、健康と歯のフェスティバル、さつき園	過去の実績を含む
7	南児童館祭り、沼津フジビューホーム納涼祭、裾野西小学校サマーキャンプ、植栽活動、エコマルシェ	過去の実績を含む
8	すその夏祭り、富士山すその大花火大会、すその阿波踊り、裾野西小学校放課後児童クラブ	過去の実績を含む
9	佐野八幡宮祭典、ヤクルト富士祭り、国際交流	過去の実績を含む
10	市民ふれあいフェスタすその	過去の実績を含む
11	裾野西地区コミュニティ祭り、裾野市呼子地区植栽、裾野高校オープンスクール、長泉夢花火大会	過去の実績を含む
12	花いっぱいプロジェクト、定期演奏会	過去の実績を含む
1	裾野市成人式、地球のステージ、わらうのん、裾野市こどもフェスティバル	過去の実績を含む
2	裾野市上下水道課イベント	過去の実績を含む
3	緑化作業	過去の実績を含む

後援組織	保護者会（無） 後援会（無）
部 費	無し
年度当初経費	無し
その他費用	ボランティア活動場所への交通費は各自実費負担となります。

<保護者の皆様へ>

学校から	部活動についての御相談は、顧問に申し出てください。
顧問から	ボランティア活動は個人の自発的な意思に基づく自主的な活動ですので、ボランティア精神を持った生徒の活動をフォローしていきます。

令和8年度 ビジネスパソコン部活動計画

静岡県立裾野高等学校

部員数	男子 7人 女子 5人 計 12人
活動日	月曜～金曜
活動時間	平日 40分間（15時50分～16時30分）※検定前はこの限りではない
活動場所	第2パソコン室

目標	各種検定試験の合格、パソコンに関する技術の向上
指導指針 (育てたい点)	①各種検定試験の取得 ②タイピング練習による入力速度の向上 ③ワープロソフトや表計算ソフトを中心とした利用技術の向上

月	検定試験	その他の活動	備考
4			
5			
6	全国商業高等学校協会主催 ビジネス計算実務検定試験		
7	日本情報処理検定協会主催検定試験 (プレゼンテーション作成・ワープロ・表計算等)		
8			
9			
10	日本情報処理検定協会主催検定試験 (プレゼンテーション作成・ワープロ・表計算等)		
11	全国商業高等学校協会主催 ビジネス計算実務検定試験		
12	日本情報処理検定協会主催検定試験 (プレゼンテーション作成・ワープロ・表計算等)		
1			
2	日本情報処理検定協会主催検定試験 (プレゼンテーション作成・ワープロ・表計算等)		
3			

後援組織	保護者会(無) 後援会(無)
部費	無し
年度当初経費	無し
その他費用	各種検定受験料 各種検定問題集代金

<保護者の皆様へ>

学校から	部活動についての御相談は顧問またはHR担任に申し出てください。
顧問から	平日の放課後は概ね毎日活動しています。情報処理に関する知識や技能が向上します。検定取得という目標に向かって日々頑張っています。